

表 30 死因別乳児死亡数

平成 20 年

死因分類	総数	10万対 死亡率	保健所別数							
			川崎	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	
総数	総数	34	2.4	4	3	6	5	5	8	3
	死亡割合(%)	100.0	-	11.8	8.8	17.7	14.7	14.7	23.5	8.8
	男	14	1.0	-	2	4	1	1	5	1
	女	20	1.4	4	1	2	4	4	3	2
腸管感染症	総数	1	0.1	1	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.1	1	-	-	-	-	-	-
悪性新生物	総数	1	0.1	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.1	-	-	-	-	-	-	1
周産期に発生した病態	総数	13	0.9	1	2	1	2	2	4	1
	男	6	0.4	-	1	1	1	-	3	-
	女	7	0.5	1	1	-	1	2	1	1
先天奇形・変形及び 染色体異常	総数	14	1.0	-	1	5	3	2	3	-
	男	6	0.4	-	1	3	-	1	1	-
	女	8	0.6	-	-	2	3	1	2	-
乳幼児突然死症候群	総数	3	0.2	2	-	-	-	-	1	-
	男	1	0.1	-	-	-	-	-	1	-
	女	2	0.1	2	-	-	-	-	-	-
その他のすべての疾患	総数	2	0.1	-	-	-	-	1	-	1
	男	1	0.1	-	-	-	-	-	-	1
	女	1	0.1	-	-	-	-	1	-	-

資料：庶務課「人口動態調査（指定統計）」より

表 31 乳児死因順位，死亡率（出生 10 万対）

平成 20 年

死因	第1位	2					6
	他に分類 されないもの	出生時仮死	心臓の 先天奇形	その他循環器系 の先天奇形	乳幼児突然 死症候群	その他の すべての疾患	
死亡数	4	3	3	3	3	2	
死亡率	27.8	20.8	20.8	20.8	20.8	13.9	
乳幼児死亡総数 に対する割合	11.8	8.8	8.8	8.8	8.8	5.9	

資料：庶務課「人口動態調査（指定統計）」より

表 32 新生児死因順位，死亡率（出生 10 万対）

平成 20 年

死因	第1位			2				
	出生時 仮死	出血性障 害及び血 液障害	その他循 環器系の 先天奇形	発生した 心血管 障害	その他の 特異的な 呼吸障害	心臓の 先天奇形	他に分 類され ないもの	その他の すべての 疾患
死亡数	3	3	3	2	2	2	2	2
死亡率	20.8	20.8	20.8	13.9	13.9	13.9	13.9	13.9
新生児死亡総数 に対する割合	13.0	13.0	13.0	8.7	8.7	8.7	8.7	8.7

資料：庶務課「人口動態調査（指定統計）」より